

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2018年10月発行

秋本番ですね。秋と言えば、「芸術の秋」「食欲の秋」「行楽の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」などなど。皆さんはどんな秋を過ごされますか？ 私は、毎年、「読書の秋」といこうと思いつつ、結果はいつも「食欲の秋」になってしまいます。今年こそ「読書の秋」を実現したいと思っています。
はもりあ四日市の図書コーナーには、いろいろな図書がそろっています。どうぞのぞいてみてください。

《さんかくカレッジ2018市民企画講座 ご案内》

募集等の詳細は、広報よっかいち・情報紙「はもりあ」・ホームページ等でご確認ください。

《四日市友の会》企画

『暮らしのステップアップ講座 “家族をまきこむ家事のコツ”』

家事は家族のだけかがやるものではなく、家族のだけもがやること。家族みんなで考え、話し合い、協力する家庭を目指しませんか。

- 第1回 10/20(土)「毎日の洗濯をもっとスッキリと」
- 第2回 11/10(土)「家族でお金のことを考えよう」
- 第3回 12/8(土)「住まいもスッキリ 家族みんなで大掃除」
- 第4回 1/19(土)「おうちで作る 恵方巻」

時間 第1回～第3回 10:00～12:00
第4回のみ 10:00～13:00

定員 10組（先着順）

参加費 全4回通して 大人 1,000円 子ども 500円

《セパ三重》企画

『「ほめ日記」講座 & 命の声を聴く自己尊重トレーニング』

自分で自分をほめるだけ。効果抜群の幸せを引き寄せるメソッド「ほめ日記」の秘密をゲットしましょう！

- 第1回 11/11(日)「「ほめ日記」講座」
- 第2回 11/25(日)「命の声を聴く自己尊重トレーニング & 「ほめ日記」～実践編～」
- 第3回 12/23(日)「命の声を聞く自己尊重トレーニング & 「ほめ日記」～フォローアップ編～」

時間 いずれも 13:30～15:30

定員 30名（先着順）

参加費 全3回通して 1,000円

橘 ジュン講演会

漂流する少女たち「無関心社会」の罪

～若年女性を取り巻く現状～

日時 平成30年10月27日(土) 13:30～15:30

会場 本町プラザ1階ホール(四日市市本町9-8)

※前回と会場が異なるためご注意ください!!

定員 90名(定員になり次第締め切り) 料金 無料

講師 特定非営利活動法人 BOND プロジェクト代表 橘 ジュンさん

託児 6カ月から小学3年生程度

(無料ですが10/16(火)までに事前申し込みが必要です。)

申込 講座名・住所・名前・電話番号、託児希望の場合は預ける子の名前と年齢も一緒に、電話かFAX、またはEメールでお申し込みください。

10/2(火)
9:00～受付開始

橘さんの著書
・漂流少女
・最下層女子高生
はもりあ四日市にあります



働き方を一緒に考えましょう！ **ワークスタイル・イノベーションカフェ** を開催します

経営者層・管理職と部下との間では、働き方も違えば、考え方も違います。ワークスタイル・イノベーションカフェで、お互いのことを知り、風通しが良い職場をつくりませんか。「男女がいきいきと働き続けられる企業」表彰式も同時開催します。

【対象】働き方改革についてこれから取り組みたい、または取り組んでいる企業

【日時】平成30年11月22日（木）表彰式は14時から、その後ワークスタイル・イノベーションカフェを開催します。

【場所】四日市商工会議所1階ホール

【内容】「男女がいきいきと働き続けられる企業」表彰式、基調講演、パネルディスカッション、参加者による意見交換会 市長も一緒に考えます！

【講師】(株)AWESOME EYE 代表取締役 菅生 としこ さん

【定員】60人

【料金】無料

【申込み】申込用紙で平成30年11月15日（木）までにFAXまたはメールで商工課へ

【他】申込用紙等、詳しくは、市ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】商工課 TEL354-8417 Fax354-8307 syoukou@city.yokkaichi.mie.jp



平成30年度三重県地域活性化雇用創造プロジェクト
女性の就職サポート支援事業

「女性のおしごと相談窓口」

対象：働く女性・働きたい女性

日時：10/27(土)9:00-13:00 11/17(土)9:00-13:00

場所：本町プラザ3階 男女共同参画センター

申し込み・問合せ：

NPO 法人 アトリオ (059-253-7657)

※なお当日のご参加も時間
いっぱいまで受け付けます



「はもりあ四日市」にインターンシップの学生さんが来ました

8月24日と9月1日の2日間、「はもりあ四日市」にインターンシップの学生さんが来ました。大学で共生社会や男女共同参画について学んでいることもあって、こちらを希望してくれたという彼女にインタビューをしました。

① 日常生活の中で、性差を感じることはありますか

「それほど感じていないが、祖父と話をすると自分の就活には、弟の進路と比べ関心が薄いように感じます」

② 将来結婚したら仕事はどうしたいか

「仕事は続けたいと考えており、就活するにあたり、福利厚生、特に育休がとれるかどうか、制度はあっても活用されているかという点をポイントに考えています」

③ このインターンシップで男女共同参画について変化はありましたか

「女子大ということもあり、女性の立場を改善していこうということに重きを置きがちでしたが、女性の立場だけでなく、男性の立場も一緒に考えていかないといけないと感じたこと、また男女共同参画は、男女の性差に特化するのではなく、ワークライフバランスやLGBT、人権を含む幅広い分野で取り組んでいるのだなと感じました」

④ これから男女共同参画を啓発していく上で、有効な手段について

「私たちの世代は、紙よりも携帯やパソコンといったツールを活用していることが多いので、SNS やツイッターなど、自然に目に入りやすいところに情報があるといいなと思います」

緊張しながらも、丁寧に答えてくれた彼女には、これから、たくさんの可能性と様々な職業の選択肢があります。自分にとってより良い選択をして頑張ってもらいたいなと思います。

相談室
から

平成 30 年度 DV 防止講演会 参加者募集中

ステキな恋愛をしてほしい♡

～DVする子にも、される子にもしないために～

あなたの子どもは、交際相手に行動を制限されたり、相手の思いを強要されたりしていませんか？それともその逆は？ 親として、支援者として、どう対応したらいいのかを学ぶ機会としていただければと思います。

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

講師 神永 れい子 さん

＝講師プロフィール＝

アウェア認定

デートDV防止教育ファシリテーター

DV加害者更生プログラムファシリテーター

11月14日(水)
14:00～15:30 (開場 13:30)
四日市市総合会館
8階 第4会議室

- 定員 70人(定員になり次第〆切)
- 参加費 無料
- 託児 無料(6カ月から未就学児程度まで)
10月31日(水)までにお申込みください。

◆お問合せ・お申込は、はもりあ四日市まで

今日のキーワード

アンコンシャス・バイアス

アンコンシャス・バイアスという言葉をご存知ですか。日本語では「無意識の偏見」と訳されます。たとえば、「理系は男性、文系は女性」という考えがなんとなく意識にありますか。しかし、理系の分野で活躍している女性もたくさんみえます。このように、今までの経験や習慣、周囲の環境で無意識にできている考え、一種の偏見を「アンコンシャス・バイアス」と言います。

「無意識の偏見」は誰もが持っていると言われていています。無意識だからこそ厄介で、自分で気づきようがなく、気づかないから直しようがありません。この「無意識の偏見」が、企業において女性活躍やダイバーシティを進めていくうえでの課題となっています。例えば、管理職の「子育て中の女性には負担をかけ過ぎないよう、責任のある仕事はさせないでおこう。」といった好意的な考えが、実は女性の成長機会を奪っており、活躍が進まない原因となるのです。最近では、ディスカッションなどを通じて、無意識の偏見への気づきを促し、それをなくすためのトレーニングを研修に取り入れる企業も出てきています。まずは「無意識の偏見」の存在に気づくことが大事です。

男女
共同

さんかくeye^{あい}

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点[★]を通してね。

今月号の「はもりあ」でもご紹介していますが、インターンシップで、きてくれた学生さんは「将来、結婚しても仕事を続けたい」と話していました。我が家にも、大学生の娘が2人おり、2人に聞いてみたら、やはり「仕事は続けたい」という考えでした。

かつて、自分が娘たちと同じ年齢の頃は、“結婚したら、仕事を辞める”ことが一般的に考えられていた時代でした。私は、相手が転職ありきだったので、“仕事を続ける”という選択は自分の中にはありませんでした。思えば、結婚=永久就職、寿退社が当たり前、女性の適齢期をクリスマスケーキに例えるような、今とは全然違う風潮だった気がします。

あれから30年近く経ち、女性をとりまく環境も考え方も大きく変化してきました。そして今は人生100年時代と言われています。人生を100年としたら、私は折り返し地点。これから先、世の中はどのように変化していくのでしょうか？生きやすい世の中になっているかなあ?? 【ポジティブシンキングな担当：S】

平成30年度はもりあフェスタ(2/2、2/3)【続報】

平成31年2月2日(土)、3日(日)に開催される「はもりあフェスタ」についての情報をお伝えします。今回、市民活動団体の皆さんにより、開催されるワークショップは下記のとおりです。

団体名	ワークショップ名	団体名	ワークショップ名
シニアサークル「男の囲炉裏端」の会	シニアのためのほのほの朗読会～やさしい涙がココロにしみる～	常磐男女共同参画をすすめる会	海外の男女共同参画について(仮)
市民学憲塾	憲法に学ぶ男女平等の出発点～ベアテの願いは生かされてきたか～	Can	子どもと絵本のひろば
シーズネット三重	タッピングタッチ～やさしくふれて身も心もリラックス～	新日本婦人の会 四日市支部	#MeToo#WeToo#WithYou セクハラのない社会をどうつくる
朗読の会「創芸」	大人のための朗読	四日市友の会	パパと一緒に肉まんを作ろう!
NPO 法人四日市男女共同参画研究所	「息子の介護者」ネットワーク作りむけて	四日市市食生活改善推進協議会	お野菜たっぷりの健康料理教室

今後も詳細が決まり次第、随時当紙にてお知らせしていきます。お楽しみに!!

登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

今回は **ヨガサークルガレット** さんです。 代表者 中村 美帆
連絡先 090-6614-1777

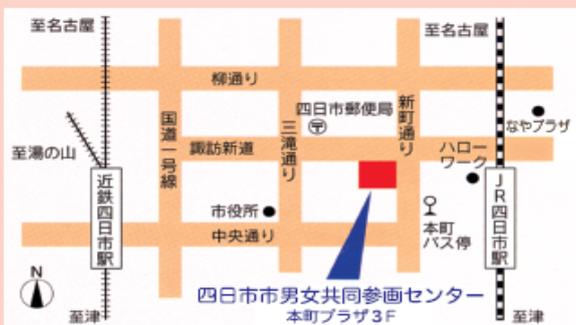
働く女性や子育て中のママたちの、カラダやココロのリフレッシュの場を目指してヨガ教室等の活動を行っています。今年政府が発表した男女共同参画白書でも、女性の運動不足が報告されていました。家庭を持つ女性にとって、運動時間の確保は難しい問題です。また「ヨガに通いたいけれど託児がない」「育児や家事の合間にリフレッシュしたい」と悩んでいる方も多いようです。

当ヨガ教室では、ご年配の方から赤ちゃんやお子様連れの方まで、ヨガ初心者の方も大歓迎です。赤ちゃんが泣いても慌てず、お互いさまの精神で優しく見守ります。そんなアットホームな気持ちでヨガを楽しんでほしいと思っています。さらに、ヨガのあとにはちょっぴりご褒美スイーツを用意しています。育児や日常の出来事など情報交換の時間も大切に、カラダもココロも癒されるひとときを楽しんでほしいです。

ヨガには健康をもたらす様々な効果があります。ぜひお気軽にご参加・お問合せください。

◎◎◎あとかき◎◎◎

10月に入り秋本番となりました。特別に暑い日もなく、寒さを感じない爽やかな気候で、過ごしやすい今日この頃です。私は、「天高く馬肥ゆる秋」を存分に楽しみたいと思っています。それから、今月は「ゆるキャラグランプリ」終盤の追い込みの月となります。「こにゅうどうくん」は、今年こそはと1位を目指して頑張っており、上位三者で激しい接戦を展開していますので、ぜひ「こにゅうどうくん」への投票をお願いいたします。(昨年は4位でした)



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml